

ハスラー[®]RX 粉剤 DL

カメムシなど水稲害虫、 いもち病、紋枯病の総合防除に!

クロチア
ニジン

カメムシ、ウンカ、
ヨコバイに

フェリムゾン + フサライド

いもち病、稲こうじ病、変色米などの
予防・治療

バリダ
マイシンA

紋枯病など

メトキシ
フェノジド

チョウ目害虫など

適用拡大

稲こうじ病



稲こうじ病

使用時期

収獲

14

日前まで

5成分を混合した、水稲用殺虫殺菌剤。



アカスジカスミカメ*



ホソハリカメムシ*



クモハリカメムシ*



トゲシラホシカメムシ*



いもち病



トビイロウンカ



コブノメイガ



フタオビコヤガ



イネットムシ



紋枯病



ハスラー[®]RX 粉剤DL

農林水産省登録 第23602号

殺虫
殺菌剤

有効成分 クロチアニジン…0.50% フェリムゾン…2.0% フサライド…1.5% バリダマイシンA…0.30% メトキシフェノジド…0.50%

「ハスラーRX粉剤DL」はカメムシに効果の高い「クロチアニジン」と、いもち病をはじめ穂枯れ性病害などにも幅広く作用する「フェリムゾン」「フサライド」、紋枯病に効果の高い「バリダマイシンA」とコブノメイガなどチョウ目害虫に効果のある「メトキシフェノジド」を配合した水稲用殺虫殺菌剤です。

◆ 適用病害虫と使用方法

2018年8月現在の登録内容(太字は2018年6月27日適用拡大)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲	いもち病 紋枯病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) ウンカ類 ツマグロヨコバイ コブノメイガ イネツトムシ フタオビコヤガ ニカメイチュウ カメムシ類	3~4kg /10a	収穫14日前まで	2回以内	散布
	内穎褐変病 変色米(アルタナリア菌) 変色米(カーブラリア菌) 稲こじ病	4kg/10a			

クロチアニジンを含む農薬の総使用回数
4回以内
(直播では種時又は移植時までの処理は1回以内、
本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内)

フェリムゾンを含む農薬の総使用回数
2回以内

フサライドを含む農薬の総使用回数
3回以内

バリダマイシンを含む農薬の総使用回数
6回以内
(育苗箱灌注は1回以内、本田では5回以内)

メトキシフェノジドを含む農薬の総使用回数
3回以内

◆ 試験成績

●カメムシ類

2013年 青森県植物防疫協会

品 種: つがるロマン
移 植: 5月21日
出 穂 期: 8月3日
対象害虫: カメムシ類
(アカヒゲホソドリカスミカメ中発生)
調査方法: 9月18日に各調査区の中央部
全株の約半数の株から株当たり
1本の割合で穂を抜き取り、
篩をかけ全粒を調査
散布日: 8月17日
調査日: 9月18日(散布32日後)

●コブノメイガ

2013年 鹿児島県農業環境協会

品 種: ヒノヒカリ
移 植: 6月19日
対象害虫: コブノメイガ(中発生)
調査方法: 1ヶ所1列25株の
2列計50株について
被害率を算出
散布日: 8月9日
調査日: 8月23日(散布14日後)

●いもち病

2013年 茨城県農業総合センター農業研究所

品 種: コシヒカリ
移 植: 5月13日
対象害虫: いもち病/葉いもち(少発生)
調査方法: 各区30株について
株当たり病斑数を調査
散布日: 7月3日
調査日: 7月16日(散布13日後)

●紋枯病

2013年 福井県植物防疫協会

品 種: ハナエチゼン
移 植: 4月29日
出 穂 期: 7月18日
対象害虫: 紋枯病(中発生)
調査方法: 各区3ヶ所、1ヶ所当たり50株に
ついて発病株率を調査
散布日: 7月9日
調査日: 8月9日(散布31日後)

⚠ 使用上の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ、見かけ比重がやや大きく流動性があるので、散布の際は散粉機の開度を一旦盛程度しぼって散布してください。
- さく(秀芳の力等)、たばこ、けいとう及び幼植物のだいず、あずき、いんげんまめには薬害を生じるおそれがあるのでかからないように注意して散布してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので絶対に養蚕にかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ② 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに影響を及ぼすおそれがあるので、注意してください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届く所には置かないでください。 ● 空袋: 空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

30H8H18H17:ZS

2018年8月作成(全新企画社)

大地のめぐみ、まっすぐくへ
SCA GROUP

住友化学

〒104-8260 東京都中央区新川2丁目27番1号

お客様相談室 ☎ 0570-058-669

農業支援サイト 農力 <https://www.i-nouryoku.com>

